

平成28年度(2016年度)第2回三者懇談会（吹田市立南保育園）

- 1 開催日時 平成28年9月27日(火) 午後7時～7時50分
- 2 開催場所 南保育園 遊戯室
- 3 出席者 南保育園保護者代表（南保育園父母の会会長ほか）
社会福祉法人こばと会（こばと会理事長、こばと保育園長）
吹田市児童部保育幼稚園室職員（保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主査、保育幼稚園室係員、南保育園長、南保育園長代理）
- 4 議題 1 確認事項の質疑応答について
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第2回三者懇談会を開会いたします。はじめにお手元の資料確認をさせていただきます。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： まず、三者懇談会の出席者の皆様について御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

3 確認事項の質疑応答について

吹田市： 皆様ありがとうございました。

前回の三者懇談会において、テーマを絞って確認事項の協議を行っていくことになりました。今回は「お金について」、「人事について」及び「人事以外について」のテーマについて、保護者の皆様から御質問をいただいております。これらの質問に対する回答を行います。

（吹田市から回答）

（社会福祉法人こばと会から回答）

吹田市： 御質問に対する回答を行いました。この点について、御意見や疑問に思われたことはありますでしょうか。

保護者： こばと保育園で使っている連絡帳についてです。1冊目は無料ですが、2冊目からはいくらになりますか。また、1冊でどれくらい使えますか。

こばと会： 1冊200円です。保護者によって1日で2ページほど書く方もいますし、少ししか書かない方もいます。人によって違います。購入については強制ではありません。こばと保育園と書かれた連絡帳を5年間ずっと残したいという方もおられるし、小さな大学ノートを飾りつけて持って来られる方もいます。そういったことについて、園は強制していません。

保護者： 布団のリースについてですが、5年後以降はこばと会で行っているリース料金に合わせるようになるのですか。

こばと会： 皆さんの御意見を色々伺って協議したいと考えています。公立保育所は市の備品として使うことができますが、私立保育所はそういうわけにはいきません。毎年予算は限られていますので、布団の購入を行うと、支出が増えてしまいます。そうすると、他の部分を節約しないといけないという課題が出てきます。皆さんと協議していきませんが、布団の購入に予算を使うのであれば、どこかの予算を削らないといけないこととなります。

保護者： こばと会の給食費は、吹田市と同じですか。

こばと会： 吹田市よりも高いです。給食費の値段は上げられないので、民営化後も吹田市と同じ値段にしますが、こばと並みの食材は使えないと思っております。ただ、こばと会は、小規模事業所も含めると南保育園を入れて5園になりますので、お米等を業者から一括して購入し、安くしてもらえないか交渉していきたいと思っております。

保護者： 耐震工事の予算は具体的に決まっていますか。

吹田市： 本体部分の工事はありませんが、避難用の滑り台を撤去して交換する予定です。その分は耐震補強工事の予算として計上します。

保護者： 耐震補強工事は、避難用の滑り台だけですか。

吹田市： 耐震診断した結果、建物本体の強度は足りていたけども、避難用滑り台の強度が足りなかったため、その部分だけ工事を行うということです。

保護者： 修繕案としてお話があった床の張替と壁紙の張替。それに加えてこばと会さんが要望している屋根の防水工事に関してはこれから行っていくのですか。

吹田市： 屋上防水工事は平成4年以降行っておらず、老朽化が進んでいます。そのため、そろそろ工事が必要な時期にきています。来年度の大規模な耐震補強工事が必要なくなったため、屋上防水工事を行うように協議を行っています。予算として認

められれば、工事を行います

修繕については、皆さん御存知のように1歳及び2歳の床が傷んでいますので、今年度中に行いたいと思っています。

保護者： 1歳と2歳の床以外の修繕箇所はありますか。

吹田市： 緊急性や必要性を考えながら、残った修繕費用を使いながら、今年中にできるところはしていきたいと思っています。ただ、工事ではなく修繕なので、現状復帰が基本になります。

保護者： この園自体が老朽化しています。色々と修繕を行っても、こばと会さん変わった後で、修繕や大規模な改修が必要になった場合は、こばと会さんがお金を出して行うことになりますか。

こばと会： そうです。大規模修繕ならば、市も補助金の予算をつけていただきたいと思います。

保護者： 市からの補助金が出る可能性はあるんですか。

吹田市： 基本的に民営化園は優先して補助金をつけるつもりでいますので、いずれ建て替えもしてもらいたいです。

通常の修繕で費用が500万円までのものであれば、小規模補修費助成制度がありますので、市と法人で半分ずつ出すことになっています。こばと会さんにも提案していただき、修繕を進めていきたいと思っています。

去年は給食のリフトと2歳トイレの排水部分の修繕を行っていますし。遊具の塗り替えもしています。今年度については、1歳と2歳の床がかなり傷んでいるため、全面的な張り替えが可能か、もう少し精査したいと思います。できるだけ綺麗にして、普通に保育所運営が可能な状態でお渡しする予定です。

保護者： 修繕の時の保育はどうするのですか。

吹田市： 保育をしながら修繕します。全面修繕であれば、別の場所に移動しながら保育を行う等の工夫が必要になりますが、全面修繕は今のところ難しいと思っています。床の傷みのなかで危ない部分のみを修繕していくことになると思っています。

保護者： 延長保育の時間や保育料は、吹田市公立保育所の内容を引き継ぐと書いてありますが、土曜日の保育や延長料金等は新たにかからないということですか。

こばと会： 公立保育所のルールと同じです。土曜日については公立も変わったと思いますが、お仕事がお休みの方は、ご家庭で保育をしていただきます。

保護者： 臨時職員採用の採用時期ですが、平成30年4月では引継ぎ保育に入るためちょっと遅いのではないかと思います。

こばと会： 平成 30 年 4 月からこばと会の職員になることができますが、それ以前は吹田市の職員です。平成 30 年 4 月 1 日の採用に向けて平成 29 年度中に面談や採用試験をすることになります。

保護者： 保護者に採用決定がわかるのは平成 29 年度のいつ頃になりますか。

こばと会： 吹田市と協議を行います。いつの時点で南保育園のパート・アルバイトさんとお話ができるか日程調整をしていきます。お話する機会を得たら、丁寧に説明を行っていきます。

保護者： 合同保育の時点で保育士資格あったり無かったりする方が混ざる可能性があると思いますが、保護者が聞いたらそういったことを公表していただけますか。

こばと会： こばと保育園では、2 か月に 1 回、保護者会、園の代表及び労働組合の代表で夜に三者懇談会を行っています。年度途中の職員の採用・退職の状況や園の状況、保護者からの意見等について話し合いを行い、全部文書にして掲示板に貼り出しています。

保護者： 栄養士 1 名と保育士 5 名が内定しているとお話がありましたが、看護師の状況はどうなっていますか。

こばと会： 看護師の採用については今のところないです。普通に求人を出しても採用するのが難しいですので、知り合い等を通じてお願いしています。現在、こばと保育園でも看護師を正規職員で雇用しておりますが、一時期退職されて、次の人が見つかるまでに期間が空いたということがありました。

吹田市： 来年度から、吹田市内の保育所や認定こども園等で働いている保育士や看護師が、お子さんを保育所等に入所させる場合は加点を行います。保育士や看護師が集まりにくいとため、加点を行うことにしました。お子さんを預けやすくなっていますので、保育士や看護師に知り合いの方がいらっしゃったら、是非吹田に来ていただきたいです。

こばと会： 私どもは介護施設を運営していますので、そこに看護師さんはたくさんいます。友達関係にお願いする等、色々と手を打っております。

保護者： 他の市では民営化直前に事業者が辞退した事例がありました。そういった場合、市としてどこまでバックアップしていくのか、募集要領の条件が満たされない場合にも、民営化はスタートしてしまうのですか。

吹田市： 南保育園については、今後、廃止条例を議会に提案し、承認いただくことで、いつまでが公立で、いつからは私立ですということを決めます。たしかに、合同保育が実際に始まってから、民営化の移管直前の 2 か月前になって事業者が辞退したという事例が他市でありました。そのような事態が発生したら、公立として

継続させる等の保育が途切れなような対応を、当然市として考えます。ただ、そのようなことがないようにと、こばと会を移管先事業者として選定しております。募集要領に定められた条件の1つを満たしていなかったからといって、全てを否定するのではなく、信頼関係の上で協議を行って進めていきたいです。

御心配なことはたくさんあると思いますが、しっかりと皆さんに説明していきながら納得の上で進めていこうと思っています。

保護者： 人員不足で人手が足りないとなった時は、ハローワークを紹介する等と言っていたと思いますが、市が直接人員を確保して紹介したりはしないんですか。

吹田市： 基本的には色々な形で御紹介はしますが、移管後の南保育園に市の職員を派遣して保育等を行うことはできません。相談に乗ったり、お手伝いすることは可能です。合同保育後の引継ぎ保育の時に1年間サポートしていく体制は考えています。

保護者： 人数や期間は決まっていたかと思いますが、柔軟に対応するということですか。

吹田市： 予定通り行う予定ですが、イレギュラーな事態が発生した場合は、柔軟に対応しないといけないと思っています。

保護者： 今まで、年度途中で突然先生が辞めてしまったため、急に他の園の知らない先生が異動してきて保育を行うことはあったのでしょうか。

こばと会： ないです。ただ、地域の方の相談を行う「子育て相談室わたぼうし」というところに1人保育士を配置していますが、さくら保育園で1か月くらい人手が足りなくなり、1か月間だけその方がお手伝いに行ったということがありました。その方はもともとみんな知っている職員ですので、違和感なくお手伝いができました。そういった事例くらいです。

保護者： 特に小さい子どもは先生になつきます。0・1・2歳までは、突然知らない先生が来たら、「だれ先生やろう」と不安になったりします。そういうことが頻繁にないか心配です。

こばと会： 当法人は労働組合があり、自分たちの労働条件のことを要求しますが、まず子どもの保育をしっかりとしていきたいという思いがあります。急に辞めるということになれば、後々の採用が困ることもしっかり分かっています。そのため、法人と労働組合の中でしっかりと話を行い、退職するのであれば年度末にすると職員に自覚を持っていただいています。そのため、夫の転勤や結婚で遠方に引越しをするなどで退職がある場合には、分かり次第言ってもらって4月に間に合うようにしています。労働組合とは、退職する予定のある人を伝えて、何名採用してくださいというやりとりをしています。長い歴史の中で労使ともに職場と保育を守るという意識を

しっかり持っています。

保護者： 1年間は同じ先生が担当してくれるということですね。

こばと会： 子育てしながら働き続ける方も多いので、年度途中で産休を取ることはあります。病気も絶対ないとは言えません。病気等でお休みしないといけないのはどこでも一緒だと思います。そういう場合には、できるだけ慣れた先生が保育をするように配慮しています。

保護者： こばと保育園の中で病児保育、病後保育をしているそうですが、南保育園でも取り入れるというのは可能でしょうか。

こばと会： こばと保育園が園舎を建て替えた時に、別の保育室を設けて看護師と保育士が保育を行っていましたが、現在は、病児保育事業という制度が位置づけられました。今は病後保育ではなく、元気で登園したけれども、その後体調が悪くなりお迎えに来るまでの間、看護師が医務室でみるという体調不良児対応型で行っています。

現在の病児保育事業の考え方では、自分の園以外の子どもも受け入れる必要があるため、こばと保育園が行っていた病後保育とは対象が異なっています。今は公立と同じルールで体調不良児対応型をやっています。今回はそれを引き継ぐ予定です。

吹田市： 吹田市の病児・病後児保育事業は、家庭での保育が困難な就学前児童を受け入れるオープン型として考えています。市全体の計画があるため、新たに園がこの事業を行いたいと考えてもなかなか難しいです。この地域では江坂キッズが行っていますので、そちらをお使いいただきたいと考えています。

保護者： 江坂キッズをよく利用していますが、キャンセル待ちを言われることが多く、いつも仕事に行けるかどうか不安なことが多いです。南保育園でやっていただけるとすごく助かると思いました。

吹田市： 施設の構造上、健常児と動線を完全に分けないといけません。もともと病気のお子さんを連れてくるというのは、すごくデリケートな問題です。ドクターとの連携も必要です。今ある施設はそういったことを全部クリアしてやっておりますが、かなりハードルが高いと思います。

4 閉会

吹田市： 本日はこれで閉会させていただきます。日程等については会長やこばと会と調整させていただきます。遅い時間までありがとうございました。